

予算要求課	市民保健部 市民課	内線 2152
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	1	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
事業名	11100		一般管理事務費					

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		8,565	8,048	△ 517	7,536	実績に基づく事務費の減	7,536	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	8,565	8,048	△ 517	7,536			
	一般財源	0	0	0	0			
							7,536	
							0	

事業の目的			
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、安心して医療を受け続けられるよう、安定的な運営を図る。			
事業実施の課題			
適正な保険料賦課のための申告奨励 高齢者にも分かりやすい制度説明や送付文書			
事業概要			
後期高齢者医療制度被保険者の資格異動の受付、保険証等の交付、給付受付、広域連合との連絡調整			
	計画・実績・見込	H21実績	H22見込
被保険者数(人)		13,133	13,380
			H23計画
			13,539
成果			
保険証の発送等に合わせ分かりやすい案内を行うことで、制度内容の周知が図られるとともに、安心して医療が受けられる。			
要求額増減理由			
通信運搬費の実績に基づいた積算見直しによる減			

①総合計画		
(1)「やさしさ」のあるまちをめざして		
地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる		
①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(1)地域福祉		
ソフト		
後期高齢者医療事業		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民保健部 市民課	内線 2152
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	徴収費
事業名	12100	徴収事務費						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		8,000	7,012	△ 988	7,020	要求どおり	7,020	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	8,000	7,012	△ 988	7,020		7,020	
	一般財源	0	0	0	0		0	

事業の目的			
後期高齢者医療制度による保険料を徴収し、健全運営を図る。			
事業実施の課題			
収納率の向上 高齢者にもわかりやすい制度説明や送付文書			
事業概要			
広域連合が賦課した後期高齢医療保険料の徴収事務			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
保険料収納率現年度(特徴+普徴)(%)	99.40	99.40	99.80
保険料収納率過年度(%)	56.77	57.00	57.00
成果			
収納率の維持向上が図られる。			
要求額増減理由			
通信運搬費の実績に基づいた積算見直しによる減 帳票作成、電算処理委託の実績に基づいた積算見直しによる減			

①総合計画		
(1)「やさしさ」のあるまちをめざして 地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる ①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして (1)地域福祉 ソフト 後期高齢者医療事業		
③事業評価		
事業名		今後の方向性
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民保健部 市民課	内線 2152
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	2	後期高齢者医療広域連合納付金	項	1	後期高齢者医療広域連合納付金	目	1	後期高齢者医療広域連合納付金
事業名	21100 広域連合納付金							

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		915,937	897,702	△ 18,235	896,475	岐阜県後期高齢者医療広域連合通知額の確定による(要求時は概算)	896,475	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	915,937	897,702	△ 18,235	896,475		896,475	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	

事業の目的			
徴収した保険料等を、運営主体である岐阜県後期高齢者医療広域連合へ納付し、健全な運営のための財源とする。			
事業実施の課題			
高齢者の増加に伴う医療費の増加			
事業概要			
後期高齢者医療保険料、基盤安定(公費負担の保険料軽減分)納付金、広域連合運営費及び保健事業に関する納付金			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
岐阜県後期高齢者医療広域連合の健全な制度運営が図られる。			
要求額増減理由			
被保険者数の増加による保険料分の増 保険料軽減額の減少による基盤安定納付金の減 岐阜県後期高齢者医療広域連合の予算が未確定であるため概算で要求			

①総合計画		
(1)「やさしさ」のあるまちをめざして 地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる ①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして (1)地域福祉 ソフト 後期高齢者医療事業		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		

予算要求課	市民保健部 市民課	内線 2152
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	3	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	保健事業費
事業名	31010		健康診査事業費					

新規	継続	拡大	縮小
		○	

事業費(人件費除く)		H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出		24,850	20,038	△ 4,812	30,430	健診受診者の増 健康診査事業、健康増進事業の充実による増	30,430	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	起債			0				
	その他	24,850	20,038	△ 4812	30,430			
一般財源	0	0	0	0		0		

事業の目的			
病気の早期発見・早期治療を目的とした健康診査や運動等により、健康の保持・増進を図るとともに医療費の適正化を図る。			
事業実施の課題			
健康診査(ぎふ・すこやか健診)受診率の向上 アクアピクスや水中歩行などの健康増進事業参加者の増			
事業概要			
被保険者に対する健康診査の実施、健康増進事業の実施			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
健康診査受診者数(人)	1,131	1,000	2,000
健康増進プログラム受講者数(人)	261	283	405
成果			
被保険者の健康保持、増進が図られるとともに、医療費の適正化につながる。			
要求額増減理由			
健康診査の目標は、H22予算時3,000人であったが、過大であったため減(介護保険制度による生活機能評価の廃止を受け、健診単価は増)			

①総合計画		
(1)「やさしさ」のあるまちをめざして		
健康・保健・医療		
(1)一人ひとりの健康づくりを支援する		
②保健・予防対策の推進		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして		
(5)健康・保健・医療		
ソフト		
保健推進事業		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		
住みやすい街を創ります		
5医療・福祉を充実させます		
・健康診断の受診率を高めるための制度の見直し、充実を行います		

予算要求課	市民保健部 市民課	内線 2152
-------	-----------	---------

金額の単位は、千円

款	5	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	1	保険料還付金
						目	2	還付加算金
事業名	31100	保険料還付金						
	31200	保険料還付加算金						

新規	継続	拡大	縮小
	○		

事業費(人件費除く)	H22当初予算額	H23要求額	増減	財務部査定額	査定の考え方	市長査定額	査定の考え方
歳出	1,001	1,001	0	1,001	前年同額	1,001	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金		0				
	県支出金		0				
	起債		0				
	その他	1,001	1,001	0	1,001	1,001	
	一般財源	0	0	0	0	0	0

事業の目的			
保険料の適切な管理を行うことで、制度の信頼性を担保する。			
事業実施の課題			
事業概要			
被保険者がさかのぼって資格を喪失した場合等に発生する保険料の還付金及び還付加算金			
計画・実績・見込	H21実績	H22見込	H23計画
成果			
制度の信頼性が担保できる。			
要求額増減理由			

①総合計画		
(1)「やさしさ」のあるまちをめざして 地域福祉		
(2)誰もが安心して暮らせる環境をつくる ①社会保障制度の安定		
②実施計画・中期財政計画		
2「やさしさ」のあるまちをめざして (1)地域福祉 ソフト 後期高齢者医療事業		
③事業評価		
事業名	今後の方向性	
評価区分		
コスト・成果ポ ジション	コスト	成果
実施方針		
④市長の約束		